

## 平成29年度第5回定例（拡大）理事会議事録

日時：平成30年1月14日（日） 午前の部 9：33～12：00  
午後の部 13：29～15：50

場所：奈良県産業会館

出席者：理事 石橋、増田、西田、松村、田平、中村、徳久、北村、和田善行  
部長・委員長 吉田、布上、細川、江村、堀、榮崎、岡本、中村潤二、中村洋貴、  
堀口、鴨川、赤松、堀内、和田、尾崎、枡、中川、森田

監事：門脇、中俣

議事録署名人：石橋、門脇、中俣

書記：廣池、四方

1. 各局・各部・委員会29年度事業報告
2. 29年度決算報告（現状）
3. 各局・部・委員会30年度事業計画案
4. 30年度予算案報告・審議
5. 資金調達及び設備投資の見込みについて
6. 会長行動報告
7. 会員異動承認
8. 総会議案について
9. その他

（午前の部）

1. 各局・部・委員会平成29年度事業報告

各局・部・委員長から平成29年度事業報告について以下のように説明がなされ、審議の結果、理事全員に承認された。

<事務局（増田事務局長）>

- 1) 総務部（代理：廣池部員）

報告 廣池部員より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。事務員への業務移行もあり、業務量は軽減している。

- 2) 会員管理部（吉田部長）

報告 吉田部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

- 3) 財務部（布上部長）

報告 布上部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。事務員に移行する業務もあり、業務量は軽減している。振込運用移行

しており、スムーズになった。

4) 福利厚生部 (細川部長)

報告 細川部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。ボーリング大会は5万オーバーしてしまった(ボーリング会場の年末年始料金)。景品で調整した。来年度は開催月を変更予定。

<社会局 (西田社会局長) >

5) 医療保険部 (江村部長)

報告 江村部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

6) 介護保険部 (堀部長)

報告 堀部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

7) 社会福祉部 (榮崎部長)

報告 榮崎部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

8) 理学療法啓発部 (岡本部長)

報告 岡本部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。理学療法フェスタ・理学療法川柳の概要報告がなされた。今年度より川柳のみでなく、短歌の募集も追加となっている。

<学術局長 (田平学術局長) >

9) 生涯学習部 (中村潤二部長)

報告 中村部長より計画通り事業内容の変更なく、遂行されていることが報告された。協会指定管理者研修会は1テーマ追加予定である。

10) 研修部 (中村洋貴部長)

報告 中村部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

11) 学術誌部 (代理: 中村部員)

報告 中村部員より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。現在、投稿論文は0件であるが、2件が予定されている。

<広報局 (松村広報局長) >

12) 会誌部 (鴨川部長)

報告 堀口部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

13) ホームページ管理部 (赤松部長)

報告 赤松部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。会員の意見を聞いて今後もホームページシステム修正予定。年度内には決算予定である。

質疑 ホームページに掲載されている情報の日付と曜日が一致していないことが多いので、注意する。ホームページ管理部でも確認する。

#### <各委員会>

##### 1 4) 第27回奈良県理学療法士学会準備委員会（岡本学会長）

報告 岡本学会長より第27回奈良県理学療法士学会についての概要報告がなされた。参加費を安くしたが、参加者数の増加は著明ではなかった。

##### 1 5) 第28回奈良県理学療法士学会準備委員会（代理：中村潤二委員）

報告 中村潤二委員より計画通り遂行されていることが報告された。開催日は6月24日に畿央大学で決定している。

##### 1 6) 表彰審査委員会（堀口委員長）

報告 堀口委員長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。平成29年度日本理学療法協会賞の該当者がいたため、推薦した。表彰式準備などは今後検討していく予定である。

##### 1 7) 新人研修委員会（和田善行部長）

報告 和田部長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。全6コース中4コース、滞りなく終了している。

##### 1 8) 専門領域委員会（田平委員長）

報告 田平委員長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。今年度より奈良整形外科リハビリテーション勉強会を追加した。

##### 1 9) ブロック活動推進委員会（代理：鴨川委員）

報告 鴨川委員より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。今年度は全ブロックの症例検討会を合同で開催されることとなった。

##### 2 0) 選挙管理委員会（代理：石橋会長）

報告 石橋会長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

##### 2 1) スポーツメディカルサポート委員会（代理：和田委員）

報告 和田委員より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

##### 2 2) 地域包括ケアシステム推進委員会（徳久委員長）

報告 徳久委員長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。地域ケア会議・施設見学なども検討していたが、開催出来なかった。今後、必要か委員会内で検討予定である。

### 23) 政策委員会（尾崎委員長）

報告 尾崎委員長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

### 24) スクールトレーナー推進委員会（代理：石橋会長）

報告 石橋会長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。奈良県教育委員会より、学校健診に参画してほしいと要望があった。西和養護学校より具体的な要望があったため、来年度参画予定である。大阪府での取り組み内容などの研修会開催を予定していたが、今年度は行えない。来年度、会員へ向けての研修会を開催予定である。

### 25) 災害対策委員会（西田委員長）

報告 西田委員長より計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

提案 門脇監事より 資料において全体的に呼称の統一を行うことが提案された。

## 2. 29年度決算報告（現状）

報告 布上部長より現時点での、29年度予算執行状況に関して、説明が行われた。

## 3. 各局・各部・委員会事業計画案

### <事務局（増田事務局長）>

#### 1) 総務部（代理：廣池部員）

報告 代理：廣池部員より例年通りの事業計画案が説明された。

#### 2) 会員管理部（吉田部長）

報告 吉田部長より例年通りの事業計画案が説明された。

#### 3) 財務部（布上部長）

報告 布上部長より例年通りの事業計画案が説明された。会計業務は事務員へ移行している。研修会開催は3月上旬までであれば決算業務が行いやすい。

#### 4) 福利厚生部（細川部長）

報告 細川部長より事業計画案が説明された。マラソン参加費が倍になっているため、福利厚生部として半分負担したいと提案があった。福利厚生部として予算をあげる予定。マラソン参加は福利厚生ではなく広報として公益会計にはいいのではないかと理事より提案があり、今後検討する。

### <社会局（西田社会局長）>

#### 5) 医療保険部（江村部長）

報告 江村部長より例年通りの事業計画案の説明がなされた。同時改定のため、情報

交換会を4月25日に介護保険部と共催で開催予定である。

6) 介護保険部 (堀部長)

報告 堀部長より例年通りの事業計画案が説明された。情報交換会を医療保険部と共催で開催予定である。介護保険部は事業が増加してきたので、他部・委員会へ事業の振り分けを調整する必要がある。

7) 社会福祉部 (榮崎部長)

報告 榮崎部長より例年通りの事業計画案が説明された。総合支援法改正にあたり、随時情報提供していく。

8) 理学療法啓発部 (岡本部長)

報告 岡本部長より例年通りの事業計画案が説明された。

< 学術局 (田平学術局長) >

9) 生涯学習部 (中村潤二部長)

報告 中村部長より例年通りの事業計画案が説明された。

10) 研修部 (中村洋貴部長)

報告 中村部長より例年通りの事業計画案が説明された。助成金を受けられないテーマもあるが、講習会としては認められ単位取得も可能である。

11) 学術誌部 (代理: 中村順二部員)

報告 中村潤二部員より例年通りの事業計画案が説明された。

< 広報局 (松村広報局長) >

12) 会誌部 (鴨川部長)

報告 鴨川部長より例年通りの事業計画案が説明された。

13) ホームページ管理部 (赤松部長)

報告 赤松部長より例年通りの事業計画案が説明された。

< 各委員会 >

14) 第28回奈良県理学療法士学会準備委員会 (代理: 中村潤二委員)

報告 中村潤二委員より第28回奈良県理学療法士学会に関して概要説明がされた。

15) 第29回奈良県理学療法士学会準備委員会 (石橋会長)

報告 学会長は榮崎学会長、準備委員長は久野準備委員長で決定した。詳細は今後検討していく。

16) 表彰審査委員会 (堀口委員長)

報告 堀口委員長より例年通りの事業計画案が説明された。協会長の受賞が決定されたら、表彰式・記念品などの予算を立てる。

17) 新人研修委員会 (和田善行部長)

報告 和田部長より、例年通りの事業計画案が説明された。新しく申請した3テーマのみ日本理学療法士協会の講習会申請が通ったため助成金が出る。

18) 専門領域委員会 (田平委員長)

報告 田平委員長より例年通りの事業計画案が説明された。

19) ブロック活動推進委員会 (代理: 鴨川委員)

報告 鴨川委員より例年通りの事業計画案が説明された。今年度の試みをみて、開催方法など検討していく。

20) 選挙管理委員会 (代理: 石橋会長)

報告 石橋会長より例年通りの事業計画案が説明された。

21) スポーツメディカルサポート委員会 (代理: 和田委員)

報告 和田委員より例年通りの事業計画案が説明された。野球肘検診事業を新たに組込む。

22) 地域包括ケアシステム推進委員会 (徳久委員長)

報告 徳久委員長より例年通りの事業計画案が説明された。奈良県の補助金により予算も変更となる。

23) 政策委員会 (尾崎委員長)

報告 尾崎委員長より例年通りの事業計画案が説明された。組織内代表が決定したため、連盟と協力しながら行っていく。

24) スクールトレーナー推進委員会 (代理: 石橋会長)

報告 石橋会長より事業計画案が説明された。来年度は研修会を開催予定。

25) 災害対策委員会 (西田委員長)

報告 西田委員長より事業計画案が説明された。来年度は研修会開催予定。JEMTEF 研修参加者を増やして行きたいため、広報していく。来年度の目標としては災害支援マニュアルを完成させることであり、近畿ブロックで統一していく予定である。

4. 30年度予算案報告・審議

石橋会長、布上財務部長から平成30年度事業計画書・収支予算書について説明がなされ、審議の結果、理事全員に承認された。

5. 資金調達及び設備投資の見込みについて

資金調達及び設備投資の見込みについて、審議の結果、来年度の資金調達及び設備投資は行わないことが理事全員に承認された。

6. 会長行動報告

- 1 2 / 3 奈良県医療推進協議会役員会
  - / 1 0 ならマラソン 2017
  - / 2 6 調整会議
- 1 / 1 2 奈良マラソン実行委員会来訪
  - / 1 4 第 5 回定例理事会（拡大） 役員懇親会

## 7. 会員異動承認

平成 2 9 年 1 0 月 2 1 日から平成 3 0 年 1 月 1 1 日までの会員異動が理事全員に承認された。

過去に未納請求があるままで退会した可能性のある会員は、新入会員として申請されている。未納分の支払いを行い、新入会費の支払いを終えた時点で入会を承認する。

## 8. 総会議案について

承認 第 2 5 回定期総会の日程・会場および議案は以下の通り決定した。

(日程) 平成 3 0 年 5 月 1 9 日 (土) 1 4 : 3 0 ~

(会場) 総務部で検討

(議案) 第 1 号議案 平成 2 9 年度事業・決算及び監査報告の承認に関する件

第 2 号議案 平成 3 0 年度事業計画・予算案の承認に関する件

## 9. その他

- 1) 「事業運営スタッフ費用に関する申し合わせ事項」と「財務部申し合わせ事項」について (増田理事)

了承 増田理事より来年度から新たに執行する予定の「事業運営スタッフ費用に関する申し合わせ事項」と、その執行に伴う「財務部申し合わせ事項」の変更点について説明がなされた。審議のうえ、理事全員に承認された。

- 2) 日本協会代議員候補者について (石橋会長)

承認 石橋会長 増田副会長 西田副会長 田平理事 松村理事 の 5 名に決定。  
補欠は北村理事、和田理事とする。

- 3) 日本理学療法士連盟について (西田理事 尾崎政策委員長)

報告 日本連盟の総会と翌日の介護保険研修会に尾崎委員長が参加予定。

3/17 の診療報酬改定の研修会については参加者未定。今後理事会でも検討する。  
連盟の会費 (パーティー券含む) に対する当会への協力依頼があった。

- 4) 中間監査について (中俣監事)

報告 平成 2 9 年 1 0 月 2 1 日、1 1 月 8 日 (財務監査)、1 2 月 2 日 (財務監査) に中間監査を実施した。事業は全て適正に執行されていた。

- 5) シニア会員制度について (門脇監事)

検討依頼 今後シニア会員が増加してくる。業務から離れても会との繋がりを希望する会員も存在する。日本協会はシニア会員制度を作っているが、当会としてもそのような制度を検討してほしいとの依頼があった。

上記の決議を明確にするために、代表理事および監事において記名押印する。

平成30年1月14日（日）

公益社団法人 奈良県理学療法士協会 平成29年度第5回定例（拡大）理事会において